

はこだてシルバーだより



「初椿」阿久津 貞夫会員



「雪まみれのごちそう」

栄田 武志会員

写真同好会作品



「冬の窓辺」島村 八恵子会員



「けやき並木」林 英男会員

令和元年 12月号



冬号

No.121

●“手”が足りない。そんな時はシルバー人材センターへ！

シルバー人材センターの親切・丁寧・確実な仕事振りは必ず皆様のお役に立ちます。

豊かな経験と能力を生かし、幅広いお仕事をいたします！

函館市若松町33番6号（函館市総合福祉センター 2階）

電話（0138）26-3555

FAX（0138）23-7531

E-mail : hakosc@sjc.ne.jp HP : <https://hakosc.com/>

「第五回理事会」報告

十月二十九日 開催

★報告事項

- (1) 正特会員及び賛助会員の入会について（令和元年七月～九月）
- (2) 事業運営状況報告について（令和元年七月～九月）
 - ① 会務報告
 - ② 事業実施状況報告
- (3) 正副理事長及び常務理事の自己職務執行状況報告について
- (4) 函館市への支援要望について
- (5) 配分金等検討委員会について
- (6) 旅行会について
- (7) シルバー人材センター事業普及啓発月間について
 - ① 第二回清掃奉仕活動
 - ② 街頭啓発活動
- (8) その他
 - ① 出張入会登録説明会実施報告について

★協議事項

- (1) 令和二年度 函館市への補助金要望（案）について
- (2) 基準単価（民間・一般家庭）（案）について
- (3) 長期就業会員募集要項（案）について

(4) 役職員による就業開拓事業（案）について

以上、報告事項、協議事項を審議し承認されました。

主な内容は次の通りです。

◎報告事項

- 九月末現在、正会員八百五十七名、賛助会員四十六団体である。
- 事故発生状況は十月二十一日現在、傷害事故九件、賠償事故四件、自動車運転事故二件の計十五件である。
- 九月末までの事業高累計は、請負が一億七千四百五千六百七十二円で前年度比百三・七％、派遣が千五百四十四万七千八百四十八円で前年度比百八・九％、合わせると前年度比百四・一％である。プラス要因としては、今年度の基準単価の改正が考えられる。
- サン・リフレ函館の利用状況は昨年より減少。函館アリーナなど、他施設利用が要因と思われる。
- 函館市へ、「生涯現役社会」を実現するシルバー人材センターへの支援、事業推進に必要な補助金、委託費と公共事業発注の確保について要望した。
- 配分金等検討委員会では、十月

一日より増税となる消費税に伴う、当センターの積算単価及び配分金の取扱いについて協議をした。（P3に記載）

また、機械除草積算単価については、今年度単価改正を据え置いたところから十六％増額することを決定した。

○「旅行会」（P6に記載）

○「シルバー人材センター事業普及啓発月間について」（P5に記載）

○ 出張入会登録説明会は、ベルクラシック函館（十一名参加）、亀田港町会館（十六名参加）、ポリテクセンター函館（十一名参加）の三ヶ所で開催した。

◎協議事項

- 令和二年度函館市への補助金要望については、国の補助金予算概要と同額を要望した。
- 基準単価については、配分金等検討委員会で協議された、令和二年度の積算単価について決定した。
- 令和二年度の長期就業会員募集人数は、五十二名の予定である。
- 役職員による就業開拓事業は、令和元年十二月十三日から十二月二十日までの間に企業訪問を行う。

就業委員会報告

第二回就業委員会は、十月十七日（木）に開催し、①交替会員について②応募要領についての二点を協議し、承認されました。

内容は次の通りです。

・ 令和元年度の募集人数は、男性三十九名、女性八名、求人五名の計五十二名となる。

・ 応募要領等に昨年度と大きく変化はない。ただし、要項の書類の配置を変更し、応募現場以外の会員が勘違いしないような配置に変更する。

・ 募集期間は、十一月二十二日（金）を締切日、十二月五日（木）に説明会を開催、十一日（水）・十七日（火）を面接日とするが、応募者が多い場合、十八日（水）を予備日として実施することとした。

・ 結果については、一月中旬に第三回就業委員会にて協議、一月下旬の理事会で承認を受け、二月上旬に会員に対して結果を配付する。

就業委員会の検討結果については、十月二十九日（火）開催の第五回理事会においても承認された。

地区懇談会

十一月十二日(火)にサン・リフレ函館において、今年度の地区懇談会を会員三十三名の参加(昨年参加人数、五十六名)で、開催しました。

進行は、二地区の遠藤地区長にお願いをし、山本理事長の挨拶に続き、参加地区長及び事務局職員より自己紹介があり、懇談に入りました。



懇談内容及び会員の意見要望は下記の通りです。

①お客様からのクレームについては、懇談会の参加者が少ないため、参加していない会員に対しても徹底する必要があるのでは、伝達方法を考えた方がよいのではないか。

回答 広報誌もしくはチラシを作成及び各種職種の研修会で周知していきたい。

②旅行会の参加者が非常に少な

い。行き先及び開催時期を検討し、もっと参加しやすい計画をしてみられないか。

回答 会員に対し、アンケートを取る等して結果を参考に、会員厚生部会で検討していきたい。

③以前にセンターから依頼が来ていた仕事の依頼がこなくなった。仕事がなく依頼がこないのかとも思ったが、就業希望者の募集をかけているのはなぜか。

回答 研修会を受講しているかにもよるが、長期的に依頼がない場合は、事務局に問合せをしてほしい。

④履行確認書を事務所に郵送する際の、センターの宛名に不備が多いとの話であったが、事務局で封筒を作製し、希望する会員に配付してはどうか。

⑤封筒は無料で配付するのではなく販売してはどうか。

回答 封筒等を持参してもらい、事務局にあるゴム印を活用してほしい。



賛助会員の皆さま ありがとうございます

賛助会員の皆さまには、シルバー人材センター事業に深いご理解を賜わり心からお礼申し上げます。

今後ともシルバー事業の発展のため、種々ご指導、ご協力をお願いいたします。

賛助会員 五十二団体

令和元年十一月末現在

団体名	
三浦商会	(株) 目布
(株) 長門出版社	辻商事 (株)
(株) 総合事務機	市立函館病院労働組合
小野自動車工業 (株)	(敬称略・順不同)

令和元年9月1日～11月末現在

消費税改定に伴う 配分金の取扱について

十月一日より消費税が八%から十%へ引き上げられたことに伴い、積算単価の変更及び配分金の支払金額を変えず、「配分金一時間あたりの金額を改定(減額)しました。

令和元年9月末まで

消費税 8% (内税) 事務費 8%

職種	配分金	事務費	基準単価
家庭内清掃	840円	70円	910円



令和元年10月以降

消費税 10% (外税) 事務費 8%

配分金	消費税	事務費	基準単価
763円	77円	70円	910円

なお、令和五年十月より「インボイス制度」が実施されると、配分金を支払う際に、消費税を含めて支払うことが出来なくなり、会員が受取る金額が少なくなります。今後の対応については、道シ連、全シ協とも連携をはかり、検討しておりますので、決定次第お知らせしていきます。

安全・適正就業委員会ホームページ

安全パトロールの実施について

安全巡回パトロールを、六月二十六日(水)と十月七日(月)に機械除草作業、手刈り除草作業、植木剪定作業の現場で実施しました。

◎パトロールの実施結果は次の通りです。

☆自衛隊宿舎 機械除草

・店舗駐車場側で車両二台が駐車中にも関わらず飛散防止ネット無しで機械除草をしていました。今後このような事が無いよう気を付けてほしいと思います。

今回、機械除草班全員の作業でしたが、効率的に協同して業務を遂行している姿は確認できました。

☆谷地頭医院 庭園手刈り除草

・広い敷地にも関わらず二人で手早く丁寧な作業をしていました。

☆鈴蘭丘工場 機械除草

・飛散防止ネット無しでの作業は事故の元なので気を付けて欲しい。

と思います。各自が、自分の役割に責任を持って作業していた事には好感が持てました。

☆神山 植木剪定

・脚立による高所作業は、安全帯やヘルメットの着用をして欲しいと思います。作業自体は迅速で丁寧な作業をしていました。

☆富岡町 手刈り除草

・手刈り除草にしては雑草が伸びすぎていた為か手間取っているようでしたが、根気よく作業をしている姿には好感が持てました。

❖事故発生状況❖

十月二十一日現在で十五件の事故が発生しています。特に傷害事故九件の内五件が骨折事故で、その内四件が転倒によるものでした。皆さんも作業中は十分気を付けて頂きたいと思います。又、機械除草による賠償事故も四件起きており飛散防止ネット使用は徹底して欲しいと思います。その他、自動車送迎や配達作業中の接触事故が二件起きています。

「安全は確かめ合って事故はなし」

畑澤 國弘 会員

す。今一度安全標語を思い出し事故のない作業を心がけてほしいと思います。

◎安全・巡回パトロールの様子



●機械除草作業では、飛散防止対策や刈払い機の仕組みなどをチェックしました。

みなさんのアンケート結果をもとに振り込め詐欺診断アプリが完成しました！

わたなべ教授の



ICTを使って
振り込め詐欺被害をなくそう!!
振り込め詐欺の抵抗力を
アプリで診断!!

2月に青森大学様よりご依頼がありました、アンケートの回答をもとにアプリが完成しました！みなさんも詐欺にあわないように、診断してみてください！

サギ抵抗力しんだ〜ん

検索

<https://app.defrec.jp/>

振り込めサギまん延中!!
いっこうに減らない
振り込めサギ、
あなたはだいじょうぶ?
アプリであなたの
詐欺抵抗力を診断
さあアプリを体験!!

アプリQRコード



↑こちらのQRコードを読み込むとアプリの画面が開きます。

冬休みものづくり体験

小学生対象の「ものづくり体験」を冬休み期間中に左記の通り開催します。

モーターの回る仕組みが分かる
—電気ブランコと
クリップモーターを作ろう—

○日時 令和二年一月九日(木)
午後一時三十分～

○場所 市総合福祉センター
四階 会議室

○講師 山本 勝太郎 会員

○定員 小学生 二十名

○申込先 函館市シルバー人材センター
電話 2613555 (申込順)

高齢者雇用就業パネル展及び街頭啓発活動報告

十月の「シルバー人材センター事業普及啓発月間」に合わせて、「高齢者雇用就業パネル展」が、十月二十一日（月）～二十五日（金）（二十二日を除く）の四日間、市役所一階市民ホールで開催されました。



会場に

は、絵画、書、木工作品、陶芸品、手工芸品、写真、その他にサン・リフレ函館の水彩画教室受講生による作品、手編み教室の作品、さらには緻密な手作業を感じさせる切り絵作品など、どれも素晴らしいものでした。

四日間の来場者数は千三百五十三名で、多数の市民の方々が訪れ、興味深く鑑賞されていました。また、事業活動紹介として「就業風景」函館市民のかかわり「安全就業への取り組み」、サン・リフレ函館での「文化・教養講座」の活動状況も紹介しました。

今回のパネル展に出品、ご協力をいただきました会員、講座関係者の皆様ありがとうございました。

また、十月十九日（土）に予定されていた第二回清掃奉仕活動と街頭啓発は、悪天候が予想されたため、前日に中止決定をしました。

その他の街頭啓発活動は十月十八日（金）、二十五日（金）、十一月一日（金）の三回、多くの市民のみなさんにシルバー人材センターの存在を理解し、活動を知っていただくため、「函館市公共職業安定所」の玄関前で、当センターの会員募集及び刃物研磨実施案内チラシ、ポケットティッシュを配付しました。今後も、シルバー人材センターの活動を一人でも多くのの人に知っていただき、就業活動につなげて行きます。



研修会開催報告

毛筆筆耕研修会

九月四日（水）より十一月十三日（水）迄の三か月間、週に一度、計十回にわたり毛筆筆耕研修会を行いました。

参加者九名が、山本吉春先生の指導のもと、昨年に引き続き筆耕技能の向上を目標に、今回は初級編のレベルアップとして、行数が多い賞状や、リボン筆耕を習いました。



リボンは紙とは違い書きにくい素材のため、悪戦苦闘された参加者も挑戦するうちに、みるみる上達していくのがわかりました。また、参加者は新しく参加した会員を含めて打ち解け、お互いの文字や道具についてもアドバイスし合うなど、刺激を合いました。

今後もこの経験を活かし、宛名書き、賞状の筆耕、リボン筆耕の就業につなげましょう。

自動車運転研修会

十一月九日（土）・十六日（土）に函館自動車学校において自動車安全運転研修会を開催し、二日間で四十三名が参加しました。

講義では、道内初となる上ノ国町に開通した信号機のない交差点「ラウンドアバウト」の通り方をはじめ、冬道の事故の特徴や、災害時の対応等について学びました。

その後はシミュレーターを使い、基本動作の確認と動体視力測定、運転適性検査も行いました。順番を待っている間、他の参加者がシミュレーターで運転する姿に興味深く見入り、自分の運転と比較することもできたようです。

検査の結果は、その場で本人達に渡され、点数が低かった内容については、今後運転する際に、注意するよう講師より話がありました。



高齢による様々な機能低下がありますが、自覚し、受け入れ、それに応じた運転を心がけましょう。

会員厚生部会つーナー

「鰯ヶ沢温泉」の旅

会員厚生部会の今年度の旅行は、九月二十六日（木）・二十七日（金）に一泊二日で青森県鰯ヶ沢温泉に行きました。参加者は山本理事長を始め、総数十七名の参加です。

❖一日目❖

旅行は二日間とも雲ひとつない秋晴れに恵まれ、函館港を早朝七時四十分に出航、さあ、いよいよ津軽海峡をフェリーで渡ります。早速、甲板に上り、まぶしい太陽



と心地いい海峡の風を受け、湾内のパノラマの景色に魅了されながら、あつという間の四時間でした。

青森港から三内

丸山遺跡へ向い、レストランでの昼食は、当たりくじ入りの五目御飯定食で、皆さん「当たった!」「はずれだった」と、ワクワク、ドキドキしながらも、楽しく食事をいただきました。

次は田舎館村役場へ向い、展望

台からの田んぼアートを見ました。NHK連続テレビ小説「おしん」

の、奉公のため両親の元を離れ、川を下っていく場面が描かれていて、すべて稲で作られているとわかっていても、まるで3Dの立体的な絵のようでした。ちなみに、使われている稲の種類は食用、古代米、観賞用と十一の種類と、七色の稲が使われているそうです。田んぼアートのテーマの検討から、設計図作成、測量、田植え、稲刈りまで、年間を通して役場の職員の方、町民の皆さんのご努力に感動しました。田んぼアートを堪能した後は、「鰯ヶ沢」



です。相撲が盛んなところで、道南の福島町と似ていて、多くの力士を輩出しています。「鰯ヶ沢相撲館」では、技のデパート舞の海関の名場面を収録したビデオを放映していて、相撲ファンとして見逃せませんでした。続いて向かったのは、宿泊する鰯ヶ沢温泉「ホテルグランメル山海荘」です。懇親会のカラオケでは、ご自慢の



どを披露し、またビンゴゲームも大いに盛り上がりしました。懇親会後はホテルのロビーのラウンジで津軽三味線の生演奏を楽しみ、三味線に合わせた太鼓の体験もありました。太鼓の叩く強さ、調子の取り方など三味線に合わせる難しさを感じられ、奏でる津軽三味線の音色と唄から、愛してやまない地元の方の情熱と温かさに触れることもできました。

❖二日目❖

有名な秋田犬「わさお」に会いに行ったところ、連日の過密な営業スケジュールのせいか睡眠中でしたが、さすがに寝ている姿も堂々としてオーラが感じられました。次は、国指定重要文化財、太宰治記念館「斜陽館」です。当時の地主、小作人との階級制度が、建物のい



たとるところに残証されていて、想像していたより歴史を感じ、奥津軽の風土や人々のくらし、この金木周辺の人の温かさも伝わって来て、只々、昔の人びとの偉大さに驚くばかりでした。

最後は、五所川原市の中心部に建てられた地上六階の「立佞武多の館」を見学しました。毎年八月四日～八日の五日間、立佞武多祭りが開催され、「立佞武多の館」の建物のガラス面が開き、立佞武多が出陣しますが、その姿は圧巻だそう、皆さん口々に、「一度は出陣を見て見たいねえ」と、感動しておりました。

今回の旅行会は、恒例の温泉やお料理、名産品の買い物など、いつもの旅行に加え、文学や歴史、伝統芸能を十分に堪能することができ、また、ワクワクする場面が多く、内容が非常に充実していたように感じられました。是非次回の会員厚生部会の旅は、多くの参加者の皆さんと大いに楽しみたいと思っております。



「会員の集い」開催!

改元後の令和元年、今年も恒例の「会員の集い」は、連日の寒さも少し和らぎ、いい夫婦の日にちなんだ十一月二十二日(金)、湯の川温泉「KKRはこだて」に於いて、五十四名の参加で開催しました。

当日楽しみにしていた温泉は、お風呂場の緊急工事のため入浴できず残念でしたが、十二月中旬には工事も終了する予定で、改めてご入浴を楽しんでいただきたいと入浴券が配付されました。

受付を済ませた会員の皆さんは、二階の宴会場でお仲間同士歓談され、開宴前でしたが会場はすでに盛り上がりつつありました。

十一時三十分、司会者から「会員の集いを開催します」の言葉に続き、山本理事長から挨拶があり、



次に集いに参加している中で、今年度、喜寿を迎えられた三名の方へ、記念品の贈呈と記

念撮影が行われました。

続いて、白井会員厚生部会幹事の『いただきます』の発声により、会食に入りました。宴会のお



喜寿のお祝い

ながら、歓談しました。

本日の余興は、「カラオケ大会」やお楽しみの「ビンゴゲーム」、そして「じゃんけん大会」です。

カラオケ大会は、一部、二部で十二名の方が参加し、カラオケサークル・銀声会のメンバーも多く、演歌、ムード歌謡を中心に、またテン



料理は、揚げたての大海老の天ぷらや、煮物、出汁のきいたお吸い物と炊き込み御飯、そしてデザート、コーヒークッキーの豪華なお食事をとり



あい、声援・応援合戦で、会場は笑いと拍手で大盛り上がりです。

カラオケ大会

一部が終了し、カラオケ二部の前に、対馬会員による日本舞踊



が披露されました。宴会場が豊席でしたので、舞台設定の効果がよくマッチし、舞踊が一層格調高く鑑賞することができ、皆さん感謝しております。

次の「ビンゴゲーム」は、いつも周りからの「リーチ」、「ビンゴ」の声に気持ちは焦ります。今回は参加者全員に景品が当たり、皆さんうれしそうに景品を手にしていました。



最後のゲームは、各テーブル代表者による「じゃんけん大会」です。

ボのいい曲にリズムを取りながらの熱唱です。ひいきを応援するみなさんは、ペンライトを持ち、名前を呼び



「最初はゲー」と、つい握りこぶしに力が入り、真剣勝負のじゃんけん会場は大笑いでした。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、閉会は福田会員厚生部会長の挨拶がありました。次に事務局の林次長から、来年一月の新年懇親会のご案内があり、盛会のうちに「会員の集い」は終了しました。

参加いただきました皆さま、ご協力、本当にありがとうございました。

新年懇親会のご案内

令和二年新年懇親会を次の通り開催いたします。詳細は地域班を通して案内いたしますのでどうぞお問い合わせの上ご参加願います。

日時 令和二年一月十五日(水)

午後五時より

会場 湯元 啄木亭

(函館市湯川町1-18-15)

会費 六,000円

※会場と時間はお間違いのないようお願いいたします。

道シ連 道南ブロック 会議開催



渡島・胆振・日高管内十一の
シルバー人材センターの理事
長・事務局長が一同に会する道
シ連道南ブロック会議が十月三
十一日(木)・十一月一日(金)の両日、
当市で開催されました。

会議に先立ち、当センターの
山本理事長の開催地歓迎挨拶、
そして部会長である苫小牧市シ
ルバー人材センター熊木理事長
の挨拶がありました。

議事に入り、道シ連井上事務
局長から全国事務局長会議の内
容等について詳細な説明があり
ました。

次に検討課題として、「剪定、
機械除草、草取りの対策につい
て」、「互助会（親睦会等）につい
て」、「顧問弁護士配備の必要性
について」、「宿日直業務に係る
休憩時間の取扱いについて」な
ど各シルバー人材センターが抱
えている課題について、意見交
換が活発に行なわれ、大変有意
義な会議となりました。

二日目の視察
研修では、当セ
ンター山本理事
長のガイドで函
館市西部地区を
散策しました。

なお、道南ブ
ロック職員研修が登別市で十一
月二十一日(木)・二十二日(金)に開
催され、木村事務員と磯事務員
が出席いたしました。



年末年始の 休業期間と 履行確認書 提出について

履行確認書は、単発の仕事の場
合、作業終了後速やかに提出いた
だき、継続就業をしている場合は、
その月の分を翌月三日まで提出す
ることになっております。

当センターの年末年始休業期間
は、十二月二十八日(土)～一月五日
(日)までです。お間違えのないよう
ご確認願います。

仕事納め 十二月二十七日(金)

休業期間 十二月二十八日(土)
～ 一月五日(日)

仕事始め 一月六日(月)

報告書締切日 一月六日(月)必着

◆配分金支払日◆

十一月分 十二月二十日(金)

十二月分 一月二十日(月)

一月份 二月二十日(木)

二月份 三月十九日(木)

※銀行口座の変更をした場合は速
やかに事務局へ連絡願います。

つ ぶ や き

人生百年時代と言われています
が、その折りに健康寿命を延ばし
たいと合言葉のように口にします
▼私は食生活改善協議会のヘルス
メイトの一員として健康寿命の具
体的な話を聴くことができたので
紹介します。健康寿命の定義は「介
護を必要としない、健康で日常生
活に制限がない期間」それを延ば
すには①外に出よう②人と会おう
③人の役に立とう④バランスの良
い食事をしよう。栄養を考えた食
事のもりでも高齢者には低栄養
の方が多いとの情報に驚き、私も
反省しました。健康づくりに必要
なたんぱく質を色々な食品からバ
ランス良く摂れるように意識する
事が大切です▼シルバー人材セン
ターの会員はカラオケ、写真等
の仕事以外の活動もありますが、
もつと気楽に会員同士がおしゃべ
りのできる場所がほしいとの声を
聞きます。一人二人の少人数で働
く事も多く孤独感を覚える時があ
ります。仕事の悩み・不安・喜び
等の会話から会員のコミュニケーション
ションが活発になると横の繋がりが
もでき元氣の一助になると思いま
す▼働き、体を動かし笑顔で楽し
いシルバーライフを目指しましょ
う。

(Y・K)